

日本観光ホスピタリティ教育学会  
観光コミュニケーション分科会 第2回研究発表会

観光コミュニケーション分科会では下記の通り、研究発表会を実施いたします。今年は発表会の後に交流を兼ねた話し合いの機会も設けました。非会員の方も参加できます。参加ご希望の方は以下のリンクより、お申し込み下さい。【10月6日（水）締切】

<https://forms.gle/ui9JXUNpMihPdfMF7>

数日前になりましたら、要旨入りのプログラムと、zoom のリンクをお送りします。



<プログラム>

2021年10月10日（日）14:00～17:00 オンライン実施（Zoom）

司会：中井 延美（明海大学）

14:00 開会の挨拶 藤田 玲子（成蹊大学）

14:05-14:25

接客コミュニケーションにおける二重敬語と敬語連結について

中井 延美（明海大学）

14:30-14:50

世界遺産地域における言語的接遇の現状と課題について：熊野古道を事例に

岩田 聖子（追手門学院大学）

14:55-15:15

クルーズ船入港における地域連携の問題点とその取り組み

加藤 和美（東海大学）

15:20-15:40

ホテル宿泊業務における接客コミュニケーションのCan-do ディスクリプターとCEFRレベルの検討

藤田 玲子（成蹊大学）、田中 直子（北星学園大学短期大学部）、総田 はるみ（横浜商科大学）

森越 京子（北星学園大学短期大学部）、林 千賀（城西国際大学）、中井 延美（明海大学）

15:45-16:55

交流会・情報交換会（コーディネーター：森越 京子 北星学園大学短期大学部）

テーマ：コロナ禍における観光と言語・コミュニケーション教育のありかたの意見交換

16:55 閉会の言葉（総田 はるみ 横浜商科大学）